

viedoc pms™

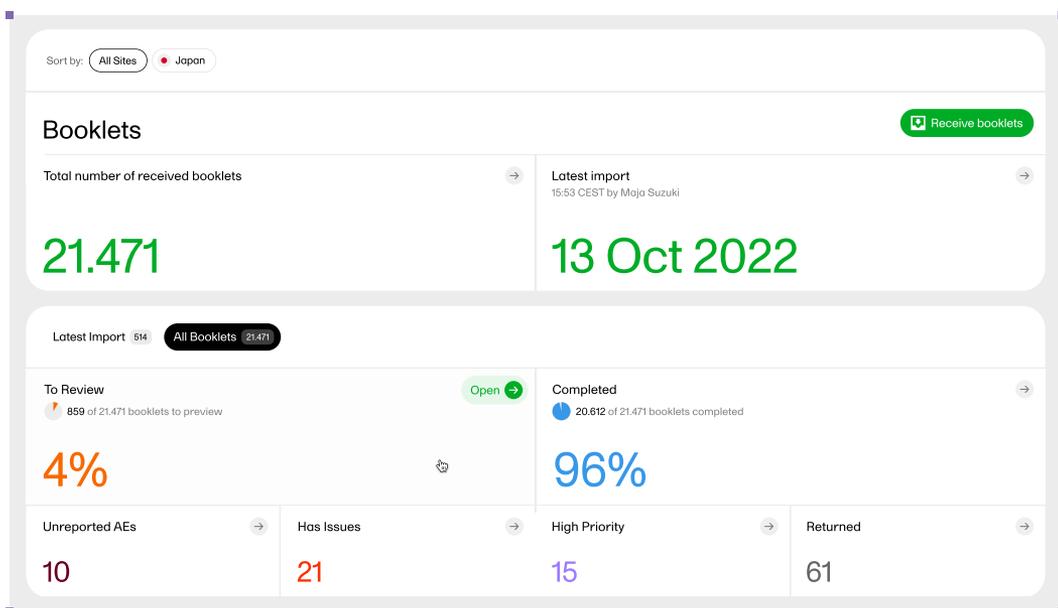


日本の製造販売後調査のために

viedoc pms™

製造販売後調査に特化した フレキシブルなデータ収集

Viedoc PMSは、日本の製造販売後調査(PMS)に特化した、完全統合型のデータ収集ソリューションです。Viedoc Clinicの強固で自由度の高い機能を共有しながら、分冊の送受信など紙調査票での運用フローをViedoc上で再現しています。



分冊機能

各調査票は分冊毎に集約され、分冊単位でデータの運用を行います。各分冊は分冊ステータスを持ち、「未送信」「送信済」「開封済」「再調査依頼済」「完了」を参照して、例えば、登録分冊が「完了」するまで、以降の分冊を送信 / 表示させないなど、調査票の操作を企業側でコントロールすることが可能です。

分冊送信と開封機能

データは「企業側」「施設側」で別れており、「企業側」は「施設側」が「分冊送信」されたデータを「開封」することで閲覧、データ出力が可能になります。送信/開封は分冊単位が基本ですが、有害事象など早急に報告が必要なデータはレコード単体で送信 / 開封することも可能です。

機能

分冊ステータスをトリガーとしたメール機能

分冊ステータスを参照して、例えば、分冊ステータスが「再調査依頼済み」となると同時に医師ヘクエリ対応のお願いメールを送ることができます。これにより、医師はViedocにログインすることなく、次に必要なアクションを把握することが可能になります。

調査票入手期間をトリガーとしたメール機能

各分冊に入手期間を設定することが可能です。期間に応じて医師ロール等に、例えば、調査票入手期間1週間前に期限終了のお知らせや、入力、送信をリマインドするメールを送ることができます。

ドキュメンテーション&トレーニング機能

Viedocではアカウントを付与されたユーザーが実際に調査へ入る前に、トレーニングを促すことが可能です。トレーニングコンテンツはワードやエクセル、PDFなどのファイルの他、eLearning等のウェブページにも対応しています。トレーニングコンテンツは必須と非必須のセクションにわかれ、また、各コンテンツの受講対象を施設やロール毎に細かく設定することで、ユーザーに必要なトレーニングをカスタマイズできます。また、長期の調査などで次回のログイン時まで期間がある場合、再度トレーニング受講を促す設定も可能です。

分冊情報一覧

分冊情報の一覧では、有害事象や 이슈ーを含む分冊が明確にリストアップされており、企業側ユーザーはアクションが必要とする分冊を簡単に把握できます。

症例削除、送信取り消し、再調査依頼取消が可能



Viedocはライフサイエンス業界向けの魅力あるソフトウェアを開発しています。Viedocのソリューションは、あらゆるレベルの臨床試験を促進することで、世界の大手製薬会社、バイオテクノロジー企業、医療機器企業、著名な研究機関をサポートしています。Viedocはスウェーデンのウプサラに本社を置き、アメリカ、フランス、日本、ベトナム、中国にオフィスを展開しています。2003年の設立以来、75カ国以上で100万人以上の患者がViedocを使用した試験に参加しています。詳細は viedoc.co.jp をご覧ください。